

## 患者様およびその保護者の方へ

当科では下記の調査を行っております。患者様のデータを用いて行いますが、患者個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

研究課題名	鶏卵アレルギー患者への加熱全卵粉末を使用した食事指導の保護者負担に関する検討
研究責任者	国保中央病院 栄養科 植田 紀秀（管理栄養士）、小児科 中農 昌子
研究目的	食物アレルギー診療において、食べられる限度より低い量を続けて摂取して、食べられるようになることをめざす“食事指導”が近年注目されています。ただ鶏卵アレルギー患者さんの卵白摂取は通常「ゆで卵白」か「全卵つなぎ（全卵使用のホットケーキなど）」を使用しており、週2、3回以上食べ続けることは保護者の負担が大きく（毎回、ゆで卵やホットケーキを作り0.1g単位で計測が必要）、お子さん本人も飽きて食べなくなることが多くみられました。2019年から鶏卵アレルギー治療を目的に開発された「加熱全卵粉末（たまこな®）」を使用し、保護者の負担とお子さんの摂取拒否感を軽くすることによって、どれくらい保護者の負担感が変化するか検討することにしました。
研究概要、対象となる患者さま	卵黄摂取可能で卵白食事指導を行う鶏卵アレルギー患者さんの中で2022年1月から2022年12月の期間に、卵白経口負荷試験を行う方が対象です。 従来の方法（ゆで卵白や全卵つなぎホットケーキ）との選択は自由意志で行います。また、負荷試験時と開始2か月後に負担度に関するアンケート調査を行います。
本研究の適正性について	患者様のデータは匿名化され、その情報も厳重に保管されますので、個人情報公表されることは一切ありません。また得られたデータを本研究の目的以外に使用することもありません。なお、本研究は国保中央病院の倫理審査委員会で承認を受け行っており、調査期間は2022年12月31日までです。情報は研究終了後5年間保存し、その後破棄します。研究の資金源等に関する利益相反はありません。また、解析結果は小児科、アレルギーに関する学会で発表させていただきますが、患者様の個人情報公表されることは一切ありませんのでご安心ください。本研究の詳細な資料を閲覧されたい方は下記までお問合せください。
研究への参加辞退をご希望の場合	本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者様が診療の上で不利な扱いを受けることはありません。本研究について直接おたずねになりたい場合は、下記までお問合せください。 2022年 1月 お問合せ先 ; 国保中央病院 栄養科 研究責任者 ; 植田 紀秀 電話番号 ; 0744-32-8800